



くしゃみをする^{ひと}と人がうわさを^{ひと}してるってなぜいうの

す^す好かれたり、こい^{こい}恋をさまたげられたり

「はくしょん」と声を出すくしゃみは、昔は「ひる」といったのです。そうしてこのくしゃみは、何かの前兆^{なに ぜんちよう よげん}を予言したり、何かを暗示^{なに あんじ}したりするといわれたものなのです。

たとえば、だれ^{だれ}かがあなたを好きになっていることがうかがえる。どうもそんな^{よかん}予感がする、というときのくしゃみ。

あなたの恋^{こい}をさまたげる^{あわ}しるし^{だれ}を表している。誰かがあなたを好きになっているのに、それをじゃましている^{ひと}人がある、あるいは、あなたが好きになっている^{ひと ちか}人に近づこうとしているのに、それをじゃまされているくしゃみ。

だれ^{だれ}誰かがよくない^すうわさをしている

だれ^{だれ}かがあなたの悪口^{わるくち}をいっているとき。他人^{たにん}が、あなたのよくない^すうわさをしているときに出るくしゃみ。

このほか、くしゃみの数^{かず}によって、その原因^{げんいん}がわかるという俗説^{ぞくせつ}もあります。くしゃみ1つはほめられている、2つは憎^{にく}まれている、3つはほれられている（好^すかれている）、4つはかぜをひきかけている、というわけです。（監修・保岡 孝之）

